

非常災害〔大規模地震それに伴う津波等〕が起きた時、
保護者は、幼稚園に園児を引き取りに来て下さい！

1 保護者への通知

- ・園から保護者へ携帯メール配信(園ピュータ)を行う。
- ・災害用伝言ダイヤル【NTTの災害伝言ダイヤルサービス(171)】であけの星幼稚園からのメッセージを送信する。

【非常用伝言サービス操作方法】)

- 171をダイヤルする→数字2を押す→あけの星幼稚園番号を入力する→録音再生音が流れる。
(046-875-2762)

* 災害が起きた時、上記の通信が必ずできるとは限りません。

2 保護者から園への連絡

- ・非常災害時は、園児への安全確保が第1次優先であり、様々な対応を迫られることが予想されますので、電話で園児への伝言等個々の依頼ごとは受け付けられません。

3 保護者への引き渡し

- ・規模の大きな非常災害時は、正面中程の門(アコーディオン扉)は閉鎖します。園児を引き取りに来た保護者のみ職員室からリモコンで脇の扉を解錠し敷地内へ入れるように致します。引き渡す際には、引き渡し名簿により確認し、引き渡します。(安全な場所に避難した後は、縦割りクラスで待機しています。)
- ・引渡し人は、保護者・同居家族の方のみとし、それ以外は引渡し致しません。

4 保護者への通知及び引き渡しが出来ない時の対応

- ・保護者と連絡が取れない、或いは確実に預かれる大人がいない場合は、保護者が引き取りに来るまで幼稚園でお預かり致します。(飲料水・食料・寝具の確保をしています。)

5 その他

- ・地震災害時、園バスは走行させません。
- ・登園・降園中大地震が発生した時は、道路状況の混乱が予想されます。バスは原則として、状況に応じて最善の避難方法を取り、安全確認がされ次第、最短経路を経て幼稚園に戻ります。
保護者の方はバス或いは連絡を待つことなく、お子様を幼稚園に引き取りに来てください。

あけの星幼稚園の地震に関する状況

Q 地震耐震診断は、行っていますか？

A 本園ではすでに耐震診断調査を行い結果は安全基準を満たしております。

Q 幼稚園では、火災・地震・津波など発生したことを想定し、園児の避難訓練は実施していますか？

A 毎年、年間計画を立て、火災・地震・津波を個別に想定した避難訓練を実施しています。
教室の窓はガラスの飛散から身を守る為の飛散防止フィルムを使用しており、また落下物や転倒物から身を守る練習として机の下に潜る・防災頭巾をかぶる等を行っています。

Q 津波がきた場合、安全ですか？

A 津波警報が出た場合、あけの星幼稚園は比較的高台(高度25m)にあり、津波が押し寄せた場合も、前に面する山を迂回し、幼稚園までの坂を越えて波が押し寄せることは葉山町でも想定されていません。もしそのようなことがあっても隣の修道院の竹林広場(高度35m)に避難します。その為の避難訓練を毎年実施しており、在園時の津波対応については様々な安全確保の手立てを講じております。

Q 園児の非常食の備蓄は出来ていますか？

A 全園児の非常食を確保してあります。

【飲料水500ml、リッツ(アレルギー園児に対しての食の対応もしています。)

【飲料水500ml、ミルクビスケット(2017年度入園児)】

Q 保護者が引き取りに行けなかった場合、園児はどうなるのですか？

A 保護者が引き取りに来るまで、幼稚園で責任を持ってお預かりします。